

USER'S MANUAL

PCIバス ギガビットLANアダプタ

GN-1000TE/GN-1000TC

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

USER'S MANUAL

PCIバス ギガビットLANアダプタ

GN-1000TE/GN-1000TC

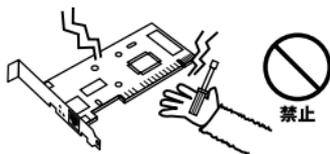
本製品を安全にお使いいただくために

⚠ 警告

本製品をご利用の際は、以下の注意点を必ずお守りください。これらの事項が守られない場合、感電、火災、故障などにより使用者の重傷または死亡につながるおそれがあります。

分解・改造・修理はダメ!

製品内部の部品を改造・交換しないでください。感電や火災につながるおそれがあります。



雷のときはさわらないで!

雷が発生している間は、製品各部およびケーブルにさわらないでください。感電するおそれがあります。



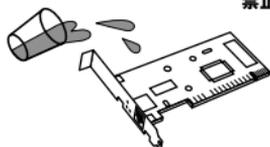
正しい電圧で使用して!

指定の電圧以外で使用すると誤動作や火災につながるおそれがあります。



液体・異物はいれなくて!

製品に液体や異物が付着すると、ショートして火災が発生したり、誤動作したりする可能性があります。万一異物や液体が入ってしまった場合は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



設置・保管場所をもう一度確認して!

以下の場所での本製品のご利用や保管は避けてください。これらの場所で設置・保管を行うと誤動作や感電、火災につながる危険があります。

- ・本製品が落下する可能性のある不安定な場所
- ・直射日光のあたる場所、高温または多湿の場所（暖房器具の側も含む）
- ・急激に温度変化する可能性のある場所（結露のおそれがある場所）
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所
- ・静電気を帯びやすい場所（絨毯の上も含む）
- ・腐食性のガスが発生する場所



このマニュアルの構成

本マニュアルは以下のような構成になっています。

必ずお読みください

第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

ご使用方法

第2章 アダプタのインストール

本製品をコンピュータに取り付ける際の手順について説明します。

第3章～第6章 ドライバのインストール

本製品を使用するためのドライバインストール手順を説明します。ご使用になるOSに合わせて該当する章をお読みください。



第7章 各種設定項目について

Autonegotiation機能・パケットサイズ（ジャンボフレーム）・V-LAN タグ機能・IEEE802.1pプライオリティサービス（QoS）の設定について説明します。

付録

付録A トラブルシューティング

「トラブルかな?」と思われる場合の対応方法について説明します。

付録B 仕様

本製品の仕様について説明します。

マニュアル内の表記について

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。

記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

目次

本製品を安全にお使いいただくために	2
第1章 はじめに	
1.概要	7
2.特長	8
3.各部の名称	9
4.梱包内容	10
5.付属ドライバ・ディスクの内容	11
第2章 アダプタのインストール	
1.コンピュータへの取り付け	13
2.ネットワークへの接続	15
第3章 Windows 98/98SecondEditionへのインストール	
1.ドライバのインストール	17
2.インストールの確認	22
3.ネットワーク設定	25
4.ドライバの削除方法	33
5.通信速度の設定	34
第4章 Windows Meへのインストール	
1.ドライバのインストール	39
2.インストールの確認	43
3.ネットワーク設定	46
4.ドライバの削除方法	54
5.通信速度の設定	56
第5章 Windows NT4.0へのインストール	
1.ドライバのインストール	59
2.インストールの確認	73
3.ドライバの削除方法	75
4.通信速度の設定	78

第6章	Windows 2000へのインストール	
	1.ドライバのインストール	81
	2.インストールの確認	85
	3.ネットワーク設定	89
	4.ドライバの削除方法	100
	5.通信速度の設定	104
第7章	各種設定項目について	
	1.Autonegotiation機能について	107
	2.ジャンボフレーム(パケットサイズの変更)について	108
	3.VLANタグについて	109
	4.IEEE802.1pプライオリティサービス(QoS)について	111
付録A	トラブルシューティング	115
付録B	仕様	119

はじめに

1 概要

本製品は32/64ビット 33/66MHz PCIバス・スロットをもつDOS/V機上で使用可能なPCI GIGABIT LANアダプタカードです。IEEE802.3u 100BASE-TX及びIEEE802.3ab 1000BASE-Tに準拠し、ネットワーク上での伝送速度は全二重で2000Mbps、半二重で1000Mbpsです。1000BASE-T Gigabit Ethernetネットワークに接続するためのRJ-45 STPコネクタを装備します。RJ-45 STPポートはAuto MDI/MDI-Xに対応しており、接続するケーブルのストレート、クロスの結線を気にすることなくご利用になれます。

PCIバス・アダプタである本製品はジャンパレスです。I/Oベース・アドレスやIRQといったすべてのリソースは、ブート時にシステムによって自動的に割り当てられます。

本体に装着されたLEDランプにより、Link状態の有無、通信パケットの転送状態(Act)、通信速度(100・1000)を容易に確認することができます。

ジャンボフレームに対応することによりCPU使用率を低く抑えながら、1Gbpsに近い、非常に高速なスループットを得ることができます。

IEEE802.3u 100BASE-TX、IEEE802.3ab 1000BASE-T 準拠
(GN-1000TE/GN-1000TC)

32/64ビット 33/66MHz PCIバスマスタ・モードをサポート
(GN-1000TE)

32ビット 33MHz PCIバスマスタ・モードをサポート(GN-
1000TC)

PCI Rev.2.2準拠(GN-1000TE/GN-1000TC)

Full-Duplex機能をサポート(GN-1000TE/GN-1000TC)

ネットワーク・ステータスを示す4つのLEDインディケー
タを装備(GN-1000TE/GN-1000TC)

Autonegotiation機能に対応、接続タイプを自動検出(GN-
1000TE/GN-1000TC)

Auto MDI/MDI-Xに対応(GN-1000TE/GN-1000TC)

全二重通信時、IEEE802.3xフローコントロールに対応
(GN-1000TE/GN-1000TC)

IEEE802.3Q VLAN タグ 準拠(GN-1000TE/GN-1000TC)

IEEE802.1pプライオリティサービス(QoS)に対応(GN-
1000TE/GN-1000TC)

3 各部の名称

1

はじめに

GN-1000TE

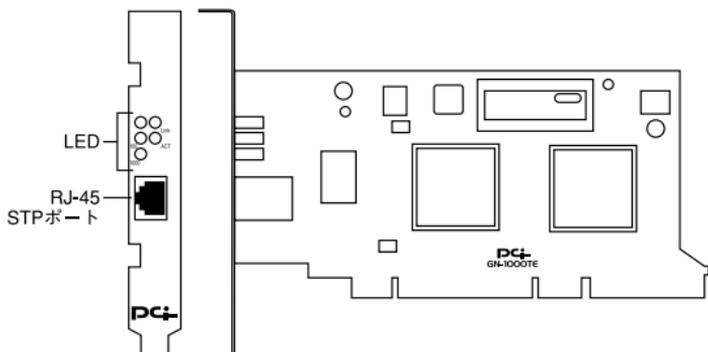


図1-2 GN-1000TE

GN-1000TC

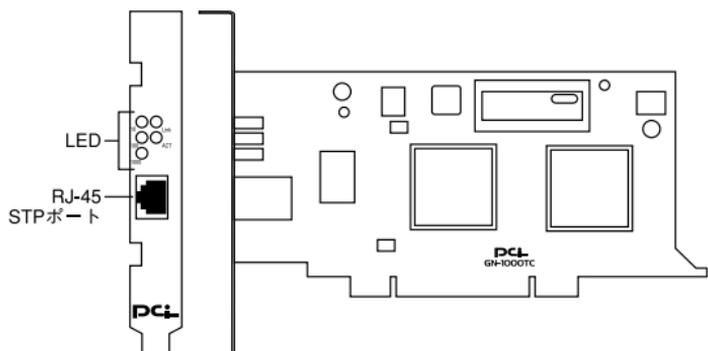


図1-2 GN-1000TC

本製品は図に示されるような4つのLEDインディケータを備えています。

LINK:リンク

このインディケータが点灯しているとき、適切なデータ・リンクがあることを意味します。

ACT:アクティブ

点滅している場合はアダプタがデータの送受信を行っていることを意味します。

100:100Mbps

このインディケータが点灯しているときは100BASE-TXでリンクが確立していることを意味します。

1000:1000Mbps

このインディケータが点灯しているときは1000BASE-Tでリンクが確立していることを意味します。

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

4 梱包内容

GN-1000TE GIGABIT LANアダプタもしくは、GN-1000TC GIGABIT LANアダプタ

ドライバ・ディスク 1枚

このユーザーズマニュアル

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

5 付属ドライバ・ディスクの内容

付属のドライバ・ディスクのディレクトリ構成は次のようになっています。各ドライバのインストール方法はディスク中のREADMEファイルを参照してください。

- ¥WIN98 Windows98用ドライバ説明ファイル
- ¥WINME WindowsMe用ドライバ説明ファイル
- ¥WINNT WindowsNT4.0用ドライバ説明ファイル
- ¥WIN2000 Windows2000用ドライバ説明ファイル
- ¥NETWARE Netware 5.X用ドライバ説明ファイル

注意

Linux用ドライバに関しましては、弊社WEBサイト (<http://www.planex.co.jp/>) に公開しておりますので、そちらをご使用ください。

アダプタのインストール

本章では本製品のコンピュータへのインストールおよびネットワークケーブルの接続について説明します。32/64ビットいずれのバススロットを装備したコンピュータでもご使用になります。

本製品は32/64ビットPCIバス・デバイスなので、インストール後にデバイスの構成を行う必要がありません。システムがI/Oベース・アドレスやIRQといったリソースをブート時に自動的に割り当てます。

1 コンピュータへの取り付け

注意

GN-1000TE GIGABIT LANアダプタを32ビットPCIバスでご使用される場合は、PCIバス帯域が不足するために十分なスループットが得られない場合があります。GN-1000TE GIGABIT LANアダプタの機能を十分に引き出す為には64ビットPCIバスでのご使用を推奨します。また、32bitPCIバスにインストールする場合は、端子の64bit拡張部分がマザーボードに接触しないか確認してください。

取り付けを開始する前に本製品が静電気で破損しないように、コンピュータのシャーシの金属部分を触るなどしてあらかじめ体内の静電気を放電しておいてください。また静電気を放電した後も、常にボードの端を持つようにし、ボード上の部品や金色の端子部分(エッジコネクタ)には触れないようにしてください。

GN-1000TE GIGABIT LANアダプタをLinuxでご使用される場合は64ビットPCIバスでのみ御使用ください。

1. コンピュータの電源を切ってください。
2. コンピュータのマニュアルを参照し、コンピュータのカバーを取り外してください。
3. 空いているバスマスタ対応の32/64ビットPCIスロットを確認しカバーを取り外してください。

⚠ 注意

本製品は、バスマスタ・スロットでのみ動作します。コンピュータ付属のマニュアルを参照し、バスマスタ・スロットを確認してください。

4. 本製品をPCIスロットに挿入してください。
5. カバーを固定していたネジで本製品をスロットに固定してください。
6. システムに複数のアダプタを取り付ける場合は、手順3～5を繰り返してください。
7. コンピュータのカバーを取り付けてください。

2 ネットワークへの接続

本製品は1000BASE-Tネットワークへの接続用にRJ-45 UTPコネクタを装備しています。接続についての詳細は以下のセクションを参照してください。

1000BASE-T Gigabit Ethernetネットワークへの接続

本製品を1000BASE-Tネットワークに接続するには、エンハンスドカテゴリ5以上（弊社型番 UTP-xx-5E, UTP-xx-06等）のUTPケーブルが必要です。

接続手順は、以下の通りです。

以下の手順で本製品のスイッチポートとコンピュータのLANアダプタをエンハンスドカテゴリ5 ケーブルで接続してください。

1. ケーブルの一端を本製品の1000BASE-T RJ-45 ポートに接続してください。
2. もう一端を相手側の1000BASE-T RJ-45 ポートに接続してください。
3. 接続先のポートがAutonegotiationに対応している場合はポートの転送モードが自動的に設定されます。

注意

接続後、通信がうまく行かない場合は、付録Aを参照してください。
1000BASE-T ギガビット・イーサネットの接続にはエンハンスドカテゴリ5のケーブルが必要です。
1000BASE-T ギガビット・イーサネットのケーブル最大長は、IEEE 802.3ab 1000BASE-T 仕様で100mと定められています。
本製品はAuto MDI/MDI-Xに対応していますので、ケーブルのストレート、クロスの結線を自動的に判別してリンクします。

Windows 98/98 Second Editionへのインストール

ここでは、本製品をWindows98/98SecondEditionで使用する場合のドライバのインストール方法および詳細設定の方法について説明します。

1 ドライバのインストール

1. 本製品をコンピュータにセットし、コンピュータの電源を入れてください。
2. Windows98起動時に本製品が自動的に「PCI Ethernet controller」として認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



3. 検索方法の指定ウィンドウが開きます。「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」にマークを入れ、「次へ」ボタンをクリックしてください。



4. 検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、「検索場所の指定」のみをチェックし、A:¥WIN98(フロッピードライブがAドライブの場合)と入力して下さい。



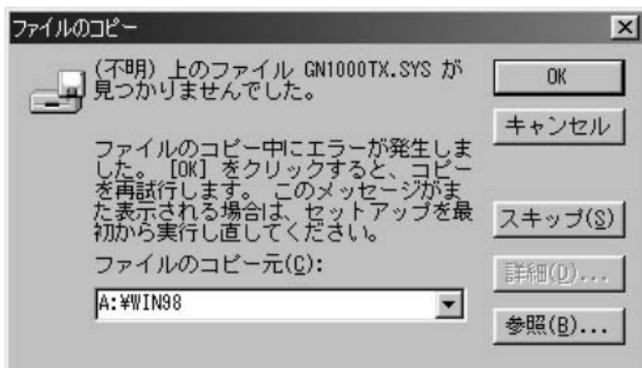
5. 本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットし、「次へ」ボタンをクリックしてください。

6. 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します。」と表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



7. ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に「ファイルが見つかりません」と表示され、下記のファイルを要求された場合は「ファイルのコピー元」に「A:¥WIN98」（フロッピードライブがAドライブの場合）と指定してください。

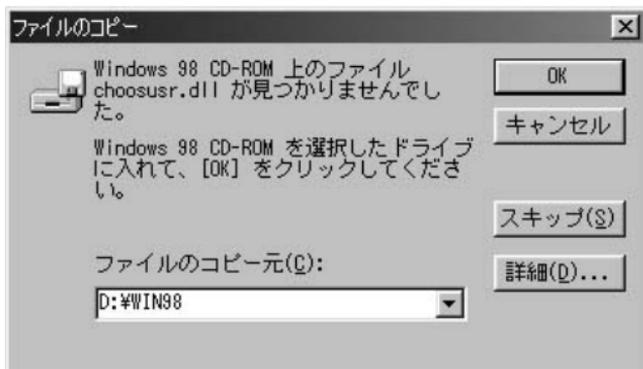
GN1000TX.INF
GN1000TX.SYS



8. 「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapterのプロパティ」もしくは「PLANEX GN-1000TC Gigabit Ethernet Adapterのプロパティ」が開きますので、「OK」ボタンをクリックします。



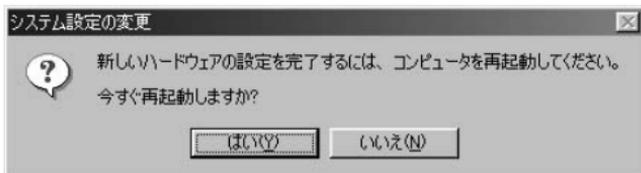
9. Windows98/98SecondEditionのファイルが要求された場合は、Windows98/98SecondEditionの CD-ROMをセットし、ディレクトリ名を入力してください。(例:CD-ROMドライブがDドライブの場合は d:¥win98 と入力します。またWindows98プリインストールのコンピュータではc:¥windows¥options¥cabsと入力します。)



10. しばらくすると「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。」と表示されます。ここで「完了」ボタンをクリックしてください。



11. コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。ドライバディスクをドライブから取り出し、「はい」ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



12. 再起動後、「第3章 2.インストールの確認」の手順でデバイスマネージャーから本製品が正常に認識されている事を確認します。

2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストールが正常に終了したかを確認してください。

1. 「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックし、そこから「コントロールパネル」をダブルクリックしてください。
2. 「システム」アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の「+」マークをクリックして「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Gigabit Ethernet Adapter」が表示されるか確認してください。



ネットワークアダプタの下に「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Giagbit Ethernet Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。「第3章 4. ドライバの削除方法」の手順でドライバを一旦削除してから「第3章 1. ドライバのインストール」の手順で再度インストールしてください。

3. 「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Giagbit Ethernet Adapter」を選択して「プロパティ」ボタンをクリックしてください。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは正常に完了です。



4. 「リソース」タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。また、競合するデバイスが「競合なし」になっていることを確認してください。



3 ネットワーク設定

ここでは、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してネットワークに接続する場合の設定について説明します。本製品のシステムへのインストールが完了している事を確認し、本製品のRJ-45ポートとハブをツイストペア・ストレートケーブルで接続してください。

1. 「マイコンピュータ」を開き、そこから「コントロールパネル」を開きます。
2. 「ネットワーク」を開きます。「ネットワークの設定」の「現在のネットワークコンポーネント」で、現在のネットワークの設定状況を表しています。左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。



クライアント



アダプタ



プロトコル



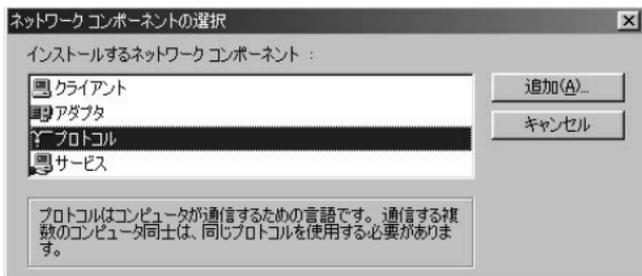
サービス

アダプタが複数存在する場合、それぞれのプロトコルの設定がどのアダプタに対して有効になるのを見分けるため、右側にアダプタの名前が表示されます。これを「バインド先」と言います。アダプタが1つしかない場合はバインド先も1つしかないため右側には何も表示されません。

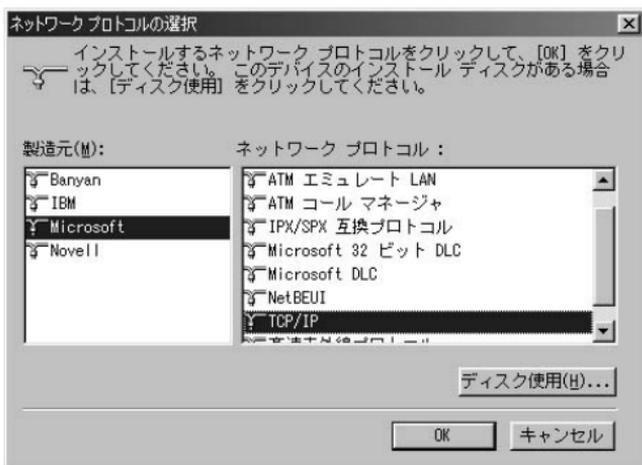


「現在のネットワーク構成」の中に「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」「TCP/IP」が入っていない場合は、以下の手順でTCP/IPプロトコルを追加してください。すでに「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」「TCP/IP」が入っている場合は、5.に進んでください。

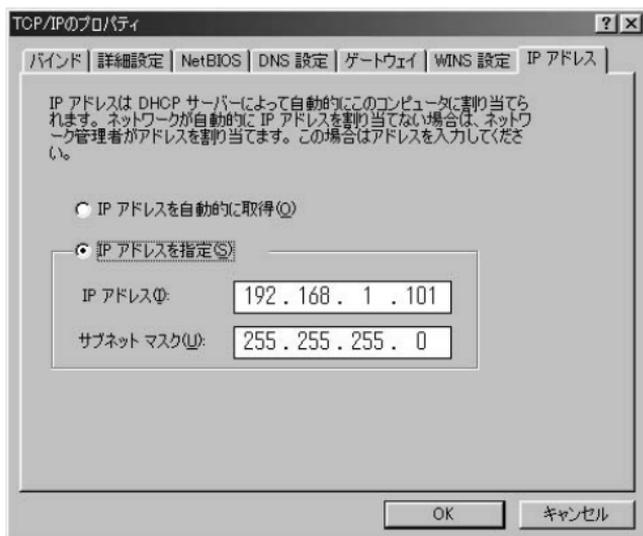
3. 「追加」ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの追加」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして「追加」ボタンをクリックしてください。



4. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」を選択して「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「TCP/IP」をクリックして「OK」ボタンをクリックしてください。



8. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス(Class C)として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.1.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。



9. IPアドレスの設定が終わったら「OK」ボタンをクリックし「TCP/IPのプロパティ」を閉じてください。

注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.100.101」だとすると2台目を「192.168.100.102」3台目を「192.168.1.103」4台目を「192.168.1.104」の様に設定してください。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは全て「255.255.255.0」に設定してください。

DHCP等を使用してIPアドレスを取得する場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」にチェックを入れてください。

10. 「識別情報」タブをクリックすると以下のようなウインドウが表示されます。以下の各項目を入力してください。



「コンピュータ名」

使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

「ワークグループ」

使用しているコンピュータが属するネットワーク名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属するネットワークが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

「コンピュータの説明」

使用しているコンピュータに関する追加情報があれば記述します。特に記述しなくてもかまいません。

11. 「ネットワークの設定」タブをクリックします。「優先的にログオンする」をクリックして「Microsoftネットワーククライアント」を選択します。「Microsoftネットワーククライアント」を選択できない場合は、「現在のネットワーク構成」に「Microsoftネットワーククライアント」を追加してください。



12. 全ての設定が終了したら「ネットワーク」のプロパティの「OK」ボタンをクリックします。コンピュータを再起動するか聞いてきますので「はい」をクリックしてコンピュータを再起動してください。WindowsのインストールCD-ROMを要求するウインドウが表示される場合は、WindowsインストールCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。

再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータアイコンをダブルクリックするとネットワークで接続されている他のコンピュータにアクセスする事ができる様になります。

4 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の「+」マークをクリックすると「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Giagbit Ethernet Adapter」が表示されるのでこれを選択し「削除」ボタンをクリックしてください。



2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので「はい」ボタンをクリックしてください。



3. コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。

5 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiationに設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutoNegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

1. 「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックしそこから「コントロールパネル」をダブルクリックしてください。
2. 「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。
3. 「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Gigabit Ethernet Adapter」を選択し「プロパティ」ボタンをクリックしてください。

4. 「詳細設定」タブをクリックしてください。



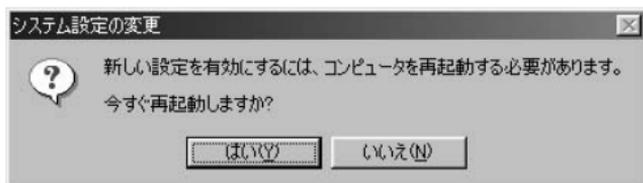
5. プロパティから「Media Type」を選択し「値」を設定してください。

- 1) Auto Negotiation . . . 通信速度を自動認識します。
- 2) Auto 1000Mbps . . . 通信速度が1000Mbps 半二重、全二重を自動認識します。
- 3) Auto 100Mbps . . . 通信速度が100Mbps 半二重、全二重を自動認識します。
- 4) Auto 10Mbps . . . 通信速度が10Mbps 半二重、全二重を自動認識します。
- 5) Force 100 Full . . . 通信速度が100Mbps 全二重で固定になります。
- 6) Force 100 Half . . . 通信速度が100Mbps 半二重で固定になります。
- 7) Force 10 Full . . . 通信速度が10Mbps 全二重で固定になります。
- 8) Force 10 Half . . . 通信速度が10Mbps 半二重で固定になります。

 **注意**

現時点では10BATE-Tはサポートしていません。

6. 「OK」ボタンをクリックしてください。
7. 「ネットワーク」のプロパティの「OK」ボタンをクリックしてください。コンピュータを再起動するよう画面で指示できます。「はい」ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



Windows Meへのインストール

本 章では本製品をWindows Meで使用する場合の設定方法について説明します。

1 ドライバインストール

1. コンピュータのPCIスロットに本製品をセットし、コンピュータの電源を入れます。
2. Windows Meの起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが開始します。「ドライバの場所を指定する」にチェックマークを入れ、「次へ」をクリックします。



3. ドライバの検索ウィンドウが表示されます。「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」にチェックマークを入れ、「リムーバブルメディア」にチェックマークが入っているときは、チェックマークを外します。「検索場所の指定」にチェックマークを入れ、検索場所に A:\\$WINME（フロッピードライブがAドライブの場合）と指定します。付属のドライバディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し、「次へ」ボタンをクリックします。

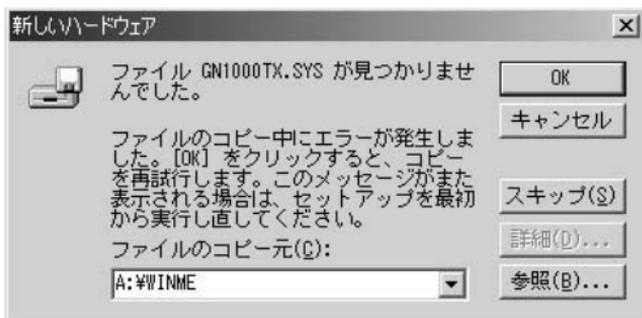


4. ドライバファイルの検索が開始され、ドライバファイルが検出されます。「次へ」ボタンをクリックします。



5. ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に「ファイルが見つかりません」と表示され、下記のファイルを要求された場合は「ファイルのコピー元」に「A:¥WINME」（フロッピードライブがAドライブの場合）と指定してください。

GN1000TX.INF
GN1000TX.SYS



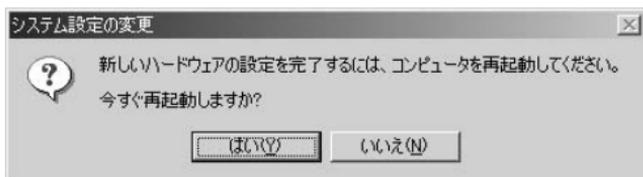
6. 「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapterのプロパティ」もしくは「PLANEX GN-1000TC Gigabit Ethernet Adapterのプロパティ」が開きますので、「OK」ボタンをクリックします。



7. インストールが終了するとウィザードの終了メッセージが表示されますので「完了」をクリックします。



8. 再起動の要求メッセージがでますので、「はい」をクリックして再起動します。



9. 再起動後、「第4章 2.インストールの確認」の手順でデバイスマネージャーから本製品が正常に認識されている事を確認します。

2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストールが正常に終了したかを確認してください。

1. 「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックし、そこから「コントロールパネル」をダブルクリックしてください。
2. 「システム」アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の「+」マークをクリックして「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Gigabit Ethernet Adapter」が表示されるか確認してください。



ネットワークアダプタの下に「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Gigabit Ethernet Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。「第4章 4. ドライバの削除方法」の手順でドライバを一旦削除してからコンピュータの電源を一旦落とし、装着しているPCIバススロットを変更してから、「第4章 1. ドライバのインストール」の手順で再度インストールしてください。

3. 「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Gigabit Ethernet Adapter」を選択して「プロパティ」ボタンをクリックしてください。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは正常に完了です。



4. 「リソース」タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。また、競合するデバイスが「競合はありません。」になっていることを確認してください。



3 ネットワーク設定

ここでは、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してネットワークに接続する場合の設定について説明します。本製品のシステムへのインストールが完了している事を確認し、本製品のRJ-45ポートとハブをツイストペア・ストレートケーブルで接続してください。

1. 「マイコンピュータ」を開き、そこから「コントロールパネル」を開きます。
2. 「ネットワーク」を開きます。「ネットワークの設定」の「現在のネットワークコンポーネント」で、現在のネットワークの設定状況を表しています。左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。



クライアント



アダプタ



プロトコル



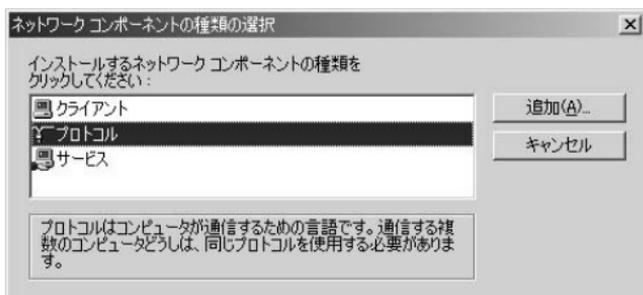
サービス

アダプタが複数存在する場合、それぞれのプロトコルの設定がどのアダプタに対して有効になるのを見分けるため、右側にアダプタの名前が表示されます。これを「バインド先」と言います。アダプタが1つしかない場合はバインド先も1つしかないため右側には何も表示されません。

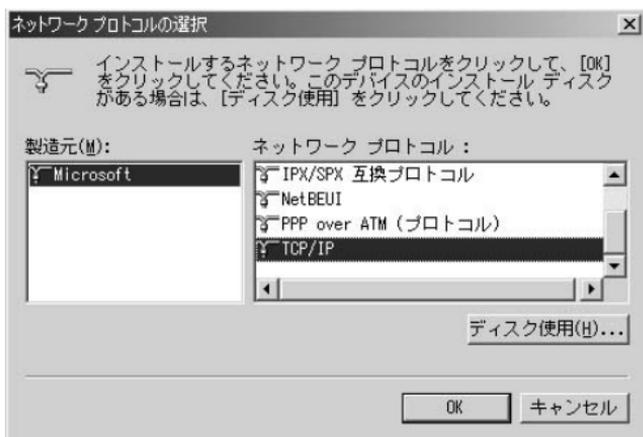


「現在のネットワーク構成」の中に「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」「TCP/IP」が入っていない場合は、以下の手順でTCP/IPプロトコルを追加してください。すでに「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」「TCP/IP」が入っている場合は、5.に進んでください。

3. 「追加」ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの追加」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして「追加」ボタンをクリックしてください。

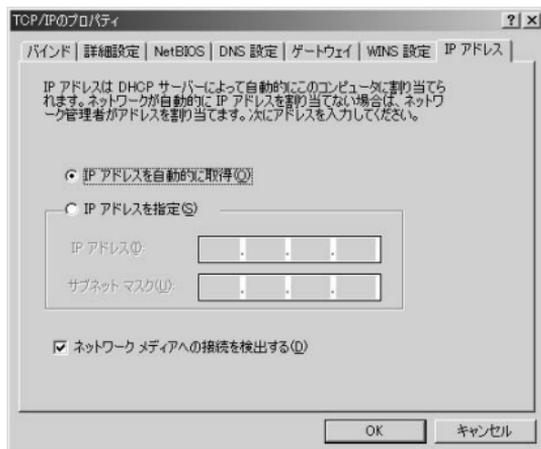


4. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」を選択して「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「TCP/IP」をクリックして「OK」ボタンをクリックしてください。

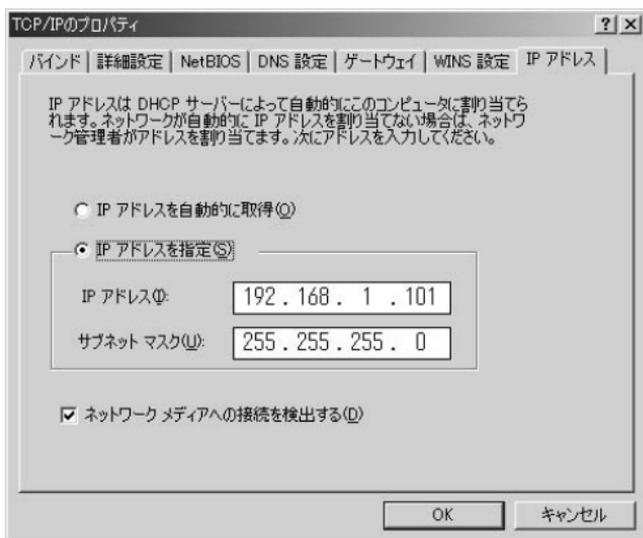


ネットワークの構成にTCP/IPプロトコルが追加されます。「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。

5. TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ(ネットワークアダプタ)ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。
6. 「TCP/IP -> PLANEX GN-1000TE Giagbit Ethernet Adapter」もしくは「TCP/IP -> PLANEX GN-1000TC Giagbit Ethernet Adapter」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックしてください。
7. 「IPアドレス」タブを選択して、IPアドレスを設定します。初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得」がチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「IPアドレスを指定」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。



8. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス(Class C)として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.1.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。



9. IPアドレスの設定が終わったら「OK」ボタンをクリックし「TCP/IPのプロパティ」を閉じてください。

▲ 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.1.101」だとすると2台目を「192.168.1.102」3台目を「192.168.1.103」4台目を「192.168.1.104」の様に設定してください。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは全て「255.255.255.0」に設定してください。

DHCP等を使用してIPアドレスを取得する場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」にチェックを入れてください。

- 10.** 「識別情報」タブをクリックすると以下のようなウィンドウが表示されます。以下の各項目を入力してください。

ネットワーク

ネットワークの設定 | 識別情報 | アクセスの制御

次の情報は、ネットワーク上でコンピュータを識別するために使われます。このコンピュータの名前と所属するワークグループ名、およびコンピュータについての簡単な説明を入力してください。

コンピュータ名 (C): PCI

ワークグループ (G): PLANEX

コンピュータの説明 (M):

OK キャンセル

「コンピュータ名」

使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

「ワークグループ」

使用しているコンピュータが属するネットワーク名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属するネットワークが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

「コンピュータの説明」

使用しているコンピュータに関する追加情報があれば記述します。特に記述しなくてもかまいません。

11. 「ネットワークの設定」タブをクリックします。「優先的にログオンする」をクリックして「Microsoftネットワーククライアント」を選択します。「Microsoftネットワーククライアント」を選択できない場合は、「現在のネットワーク構成」に「Microsoftネットワーククライアント」を追加してください。



12. 全ての設定が終了したら「ネットワーク」のプロパティの「OK」ボタンをクリックします。コンピュータを再起動するか聞いてきますので「はい」をクリックしてコンピュータを再起動してください。

4 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の「+」マークをクリックすると「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Gigabit Ethernet Adapter」が表示されるのでこれを選択し「削除」ボタンをクリックしてください。



表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の「+」マークをクリックしたときに「PCI Ethernet Controller」か「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Giagbit Ethernet Adapter」が表示される場合はこれを選択し「削除」ボタンをクリックしてください。

2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので「OK」ボタンをクリックしてください。



3. コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。

5 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiationに設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutoNegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

1. 「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックしそこから「コントロールパネル」をダブルクリックしてください。
2. 「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。
3. 「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Giagbit Ethernet Adapter」を選択し「プロパティ」ボタンをクリックしてください。
4. 「詳細設定」タブをクリックしてください。

5. プロパティから「Media Type」を選択し「値」を設定してください。

- 1) Auto Negotiation 通信速度を自動認識します。
- 2) Auto 1000Mbps 通信速度が1000Mbps 半二重、全二重を自動認識します。
- 3) Auto 100Mbps 通信速度が100Mbps 半二重、全二重を自動認識します。
- 4) Auto 10Mbps 通信速度が10Mbps 半二重、全二重を自動認識します。
- 5) Force 100 Full 通信速度が100Mbps 全二重で固定になります。
- 6) Force 100 Half 通信速度が100Mbps 半二重で固定になります。
- 7) Force 10 Full 通信速度が10Mbps 全二重で固定になります。
- 8) Force 10 Half 通信速度が10Mbps 半二重で固定になります。

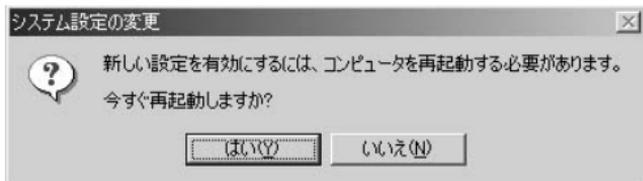
 **注意**

現時点では10BATE-Tはサポートしておりません。



6. 「OK」ボタンをクリックしてください。

7. 「ネットワーク」のプロパティの「OK」ボタンをクリックしてください。コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。「はい」ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



WindowsNT4.0へのインストール

本章では、本製品をWindowsNT4.0で使用する場合の設定方法について説明します。

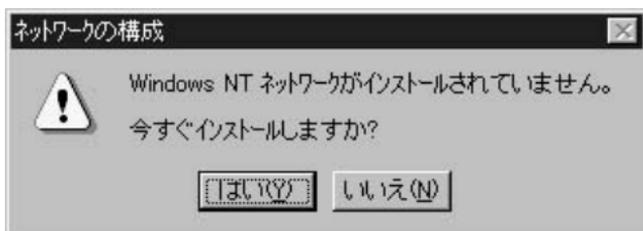
1 ドライバインストール

WindowsNT4.0では、はじめてネットワークを設定する場合とすでにネットワークの設定を行ったことがある場合とでドライバのインストール方法が異なります。

はじめてネットワークの設定を行う場合

1. 本製品をコンピュータのPCIスロットにセットし、コンピュータの電源を入れWindowsNT4.0を起動してください。
2. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いてください。
3. 「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。

4. 「WindowsNTネットワークがインストールされていません。」メッセージが表示されます。「はい」ボタンをクリックしてください。



5. 「ネットワークセットアップ」ウィザードが表示されます。「ネットワークに接続」を選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。



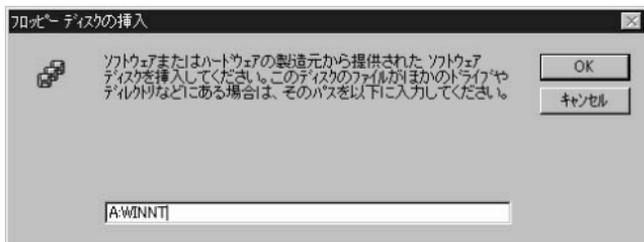
6. アダプタの検索の画面が表示されます。ここでは検索は行わないで「一覧から選択」ボタンをクリックしてください。



7. アダプタの選択の画面が表示されます。「ディスク使用」ボタンをクリックしてください。



8. 本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットしてください。ドライバのパスに A:¥WINNT (フロッピードライブがAドライブの場合)と入力して「OK」ボタンをクリックしてください。



9. 「OEMオプションの選択」画面が表示されます。「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Giagbit Ethernet Adapter」を選択し、「OK」ボタンをクリックしてください。



10. 「ネットワークアダプタ」の「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Gigabit Ethernet Adapter」をチェックして「次へ」ボタンをクリックしてください。



11. 必要なネットワークプロトコルをチェックして「次へ」ボタンをクリックしてください。



▲ 注意

以降の説明はTCP/IPプロトコルのみを選択した場合の説明です。必要なプロトコルについてはネットワーク管理者にご相談ください。

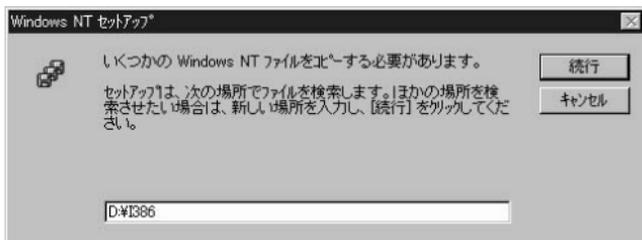
12. ネットワークサービスの追加画面が表示されます。追加が必要であれば「一覧から選択」ボタンをクリックして追加を行ってください。



13. 「次へ」ボタンをクリックしてください。



- 14.** ファイルの検索場所を入力する画面が表示されます。Windows NTのCD-ROMをCD-ROMドライブにセットして、パスを入力してください。DOS/V機では d:\i386 (CD-ROMドライブがDドライブの場合)と入力してください。「続行」ボタンをクリックしてください。



- 15.** DHCPサーバを使用するか確認する画面が表示されます。ネットワーク管理者に確認しDHCPサーバを使用するのであれば「はい」をしないのであれば[いいえ]をクリックしてください。



16. DHCPサーバを使用しないを選択した場合、IPアドレスの入力画面が表示されます。IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス等必要な値を入力してください。ネットワーク管理者に相談し、必要であればDNSやWINSアドレスの設定を行ってください。設定が終了したら「OK」ボタンをクリックしてください。



17. バインドの設定画面が表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



18. 「ネットワークを起動する準備が整いました。」のメッセージが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



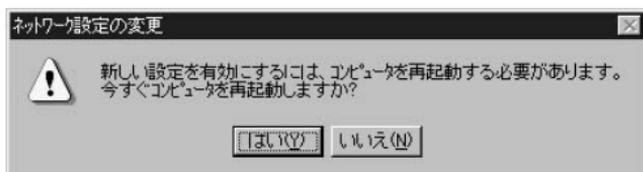
19. ワークグループ名を入力する画面が表示されます。ワークグループ名またはドメイン名を入力して「次へ」ボタンをクリックしてください。



20. 「完了」ボタンをクリックしてください。



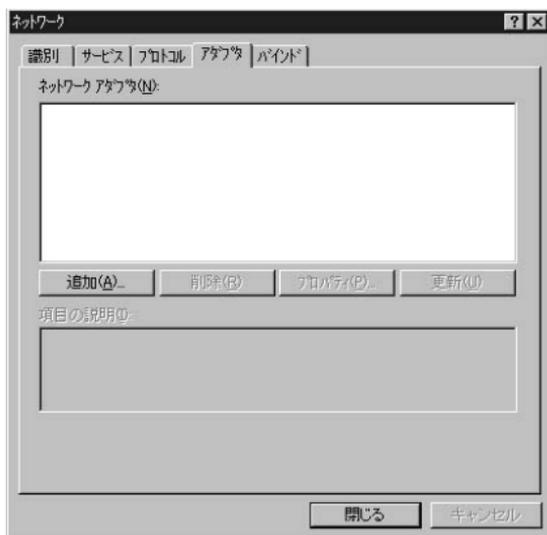
21. フロッピーディスクを取り出してから、「はい」ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



22. 再起動後、「第5章 2. インストールの確認」に進んでドライバのインストールが正常に終了したかを確認してください。

すでにネットワークの設定を行ったことがある場合

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いてください。
2. 「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。
3. 「ネットワーク」ウィンドウが表示されたら、「アダプタ」タブをクリックしてください。

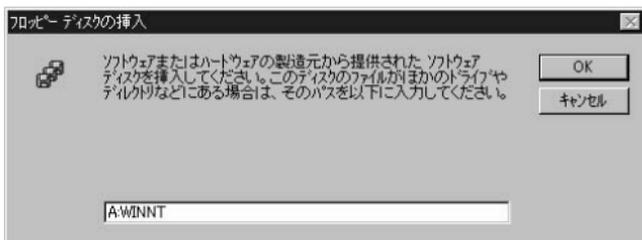


4. 「追加」ボタンをクリックしてください。

5. アダプタのリストが表示されるので「ディスク使用」ボタンをクリックしてください。



6. 本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットし、ドライバのパスに A:¥WINNT(フロッピードライブが Aドライブの場合)と入力して「OK」ボタンをクリックしてください。



7. 「OEMオプションの選択」ウィンドウが表示されます。
「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは
「PLANEX GN-1000TC Giagbit Ethernet Adapter」を選択し
「OK」ボタンをクリックしてください。



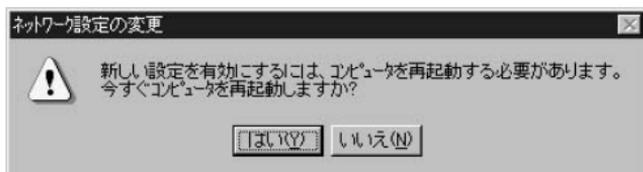
8. 「ネットワーク」ウィンドウに戻るので「閉じる」ボタンをクリックしてください。



9. TCP/IPプロトコルがインストールされている場合、IPアドレスの入力画面が表示されます。IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス等必要な値を入力し「適用」ボタンをクリックしてください。ネットワーク管理者に相談し、必要であればDNSやWINSアドレスの設定も行ってください。設定が終了したら「OK」ボタンをクリックしてください。



10. フロッピーディスクを取り出してから、「はい」ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



11. 再起動後、「第5章 2. インストールの確認」に進んでドライバのインストールが正常に終了したかを確認してください。

2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストールが正常に終了したかを確認してください。

1. 「スタート」メニュー 「プログラム」 「管理ツール」 「Windows NT 診断プログラム」と選択してください。



2. 診断プログラムが起動したら「リソース」タブをクリックしてください。
3. 「IRQ」ボタンをクリックしてください。本製品はリソース画面上では「GN1000TX」という名前で表示されます。いずれかのIRQが割り当てられていることを確認してください。



4. 「メモリ」ボタンをクリックしてください。本製品はメモリ画面上では「GN1000TX」という名前で表示されます。いずれかのアドレスが割り当てられていることを確認してください。



3 ドライバの削除方法

本製品のドライバを削除する場合は以下の手順で実行してください。

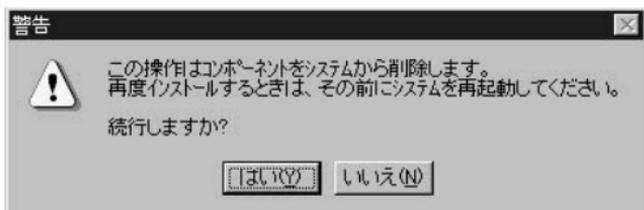
1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いてください。
2. 「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。

3. 「ネットワーク」ウィンドウが表示されたら、「アダプタ」タブをクリックしてください。



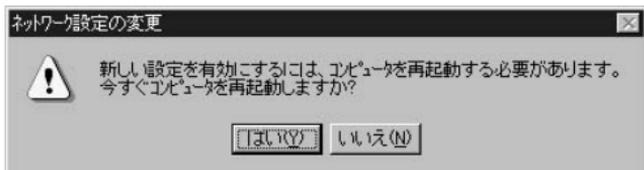
4. ネットワークアダプタのリストから「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Gigabit Ethernet Adapter」を選択して「削除」ボタンをクリックしてください。

5. 削除の警告画面が表示されるので「はい」ボタンをクリックして続行してください。



6. 「閉じる」ボタンをクリックしてください。

7. 「はい」を選択してコンピュータを再起動してください。



4 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiationに設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutoNegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

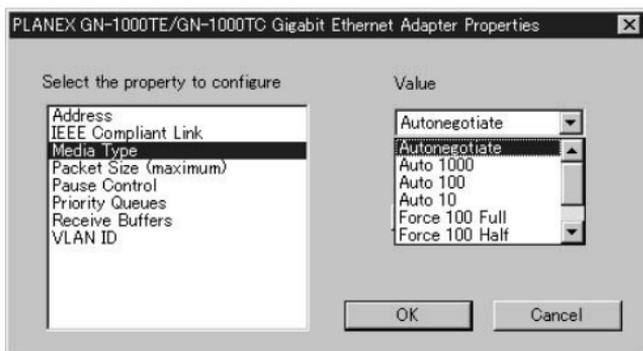
1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いてください。
2. 「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。
3. 「ネットワーク」ウインドウが表示されたら、「アダプタ」タブをクリックしてください。
4. 「ネットワークアダプタ」から「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Giagbit Ethernet Adapter」を選択し「プロパティ」ボタンをクリックしてください。

5. 「Select the property to configure」から「Media Type」を選択し、値を設定してください。

- 1) Auto Negotiation 通信速度を自動認識します。
- 2) Auto 1000 通信速度が1000Mbps 半二重、全二重を自動認識します。
- 3) Auto 100 通信速度が100Mbps 半二重、全二重を自動認識します。
- 4) Auto 10 通信速度が10Mbps 半二重、全二重を自動認識します。
- 5) Force 100 Full 通信速度が100Mbps 全二重で固定になります。
- 6) Force 100 Half 通信速度が100Mbps 半二重で固定になります。
- 7) Force 10 Full 通信速度が10Mbps 全二重で固定になります。
- 8) Force 10 Half 通信速度が10Mbps 半二重で固定になります。

 **注意**

現時点では10BATE-Tはサポートしていません。



5

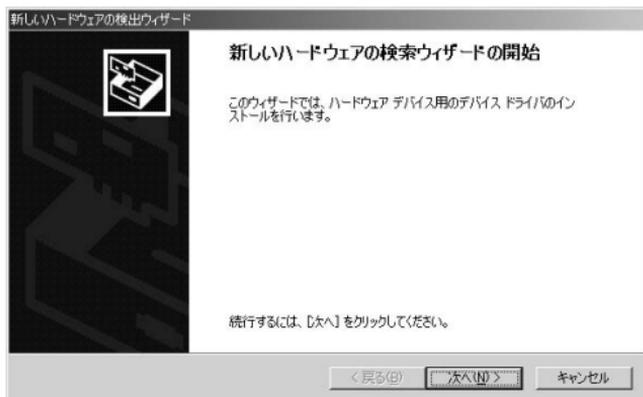
Windows NT 4.0 のインストール

Windows 2000へのインストール

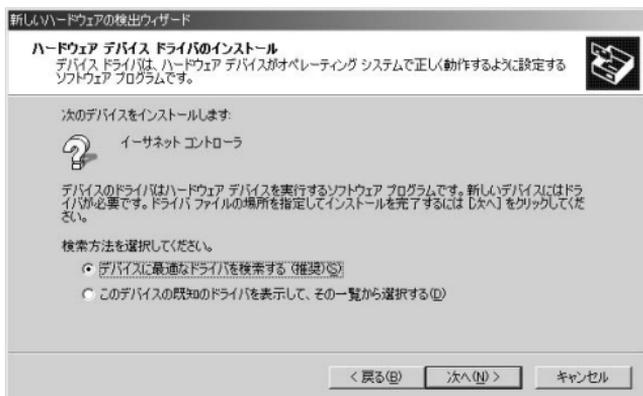
本 ここでは、本製品をWindows 2000で使用する場合のドライバのインストール方法について説明します。

1 ドライバのインストール

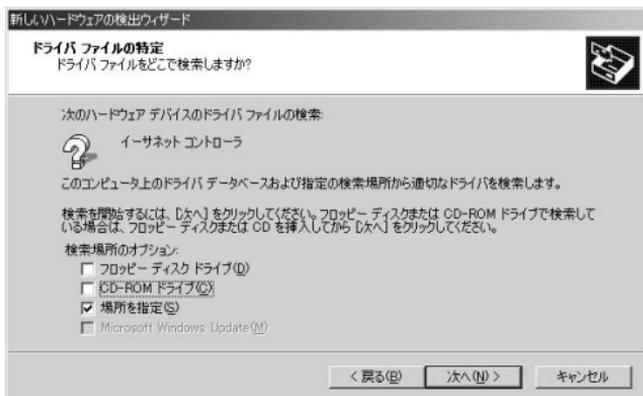
1. 本製品をコンピュータのPCIバススロットにセットし、コンピュータの電源を入れます。
2. Windows 2000起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が開始されます。「次へ」をクリックします。



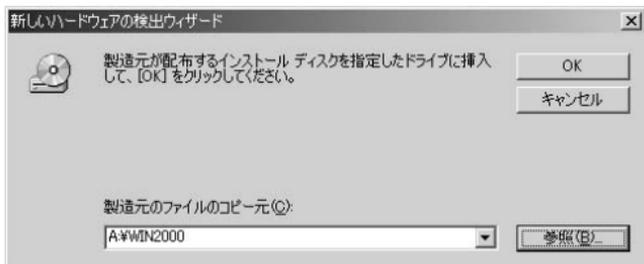
3. 「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択し、「次へ」をクリックします。



4. 検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、「場所を指定」のみをチェックし、他の項目からはチェックを外します。「次へ」ボタンをクリックします。



5. 本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットし、「製造元のファイルのコピー元」に A:¥WIN2000（フロッピードライブがAドライブの場合）と入力して「OK」ボタンをクリックします。



6. ドライバファイルの検索が終了すると下のウィンドウが開きます。「次へ」ボタンをクリックします。



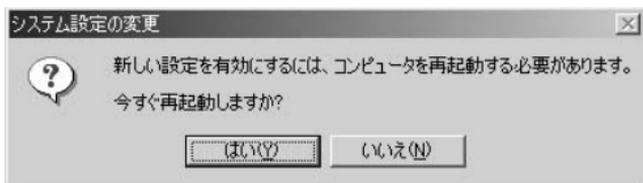
7. 「デジタル署名が見つかりませんでした」というウィンドウが開きます。「はい」をクリックします。ドライバのインストールが始まります。



8. ドライバのインストールが終了すると「新しいハードウェアの検索ウィザードの終了」が表示されますので、「完了」をクリックします。



9. 再起動後、「第6章 2.インストールの確認」の手順でデバイスマネージャーから本製品が正常に認識されている事を確認します。

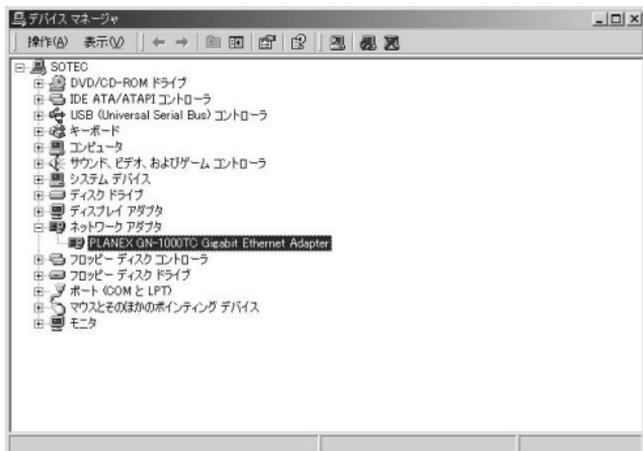


2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

1. 「マイコンピュータ」を開き、そこから「コントロールパネル」を開きます。
2. 「システム」を開き、「ハードウェア」のタブを開きます。
3. 「デバイスマネージャ」をクリックします。

4. 「デバイスマネージャ」から「ネットワークアダプタ」の左の「+」をクリックして、「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Gigabit Ethernet Adapter」が表示されるか確認してください。



ネットワークアダプタの下に「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Gigabit Ethernet Adapter」が表示されない、またはアイコンに「？」や「！」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。「第6章 4. ドライバの削除方法」の手順でドライバを一旦削除してから「第6章 1. ドライバのインストール」の手順で再度インストールします。

5. 「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Gigabit Ethernet Adapter」を選択し、「操作」から「プロパティ」を開きます。プロパティ画面の全般タブの中の「デバイスの状態」に「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは正常に完了です。



6. 「リソース」タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。また、競合するデバイスが「競合なし」になっていることを確認してください。



3 ネットワーク設定

ここでは、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してネットワークに接続する場合の設定について説明します。本製品のシステムへのインストールが完了している事を確認し、本製品のRJ-45ポートとハブをツイストペア・ストレートケーブルで接続してください。

1. 「マイコンピュータ」を開き、そこから「コントロールパネル」を開きます。
2. 「ネットワークとダイヤルアップ接続」を開き、「ローカルエリア接続」を開きます。「プロパティ」ボタンをクリックします。
3. 「ローカルエリア接続のプロパティ」が開きます。現在のネットワークの設定状況を表しています。各コンポーネントの左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。また、各コンポーネントのチェックマークが入っているものが現在有効になっています。



クライアント

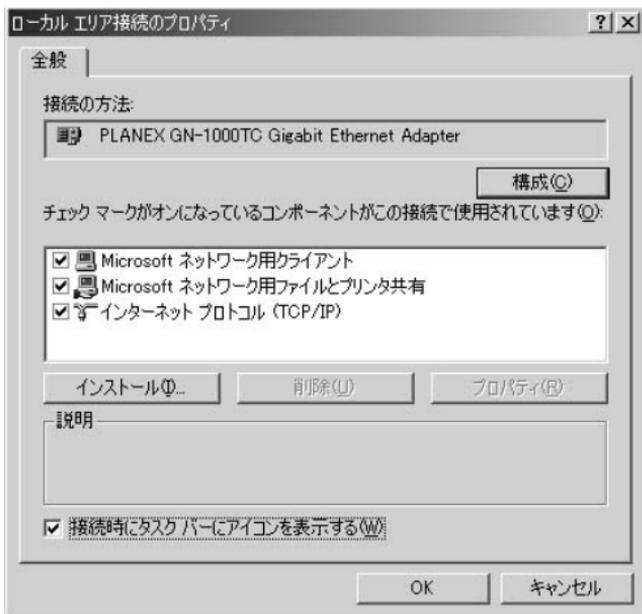


プロトコル

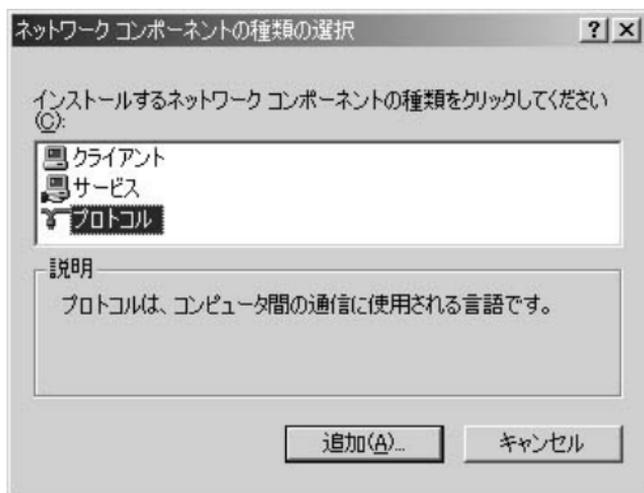


サービス

コンポーネントの中に「Microsoftネットワーク用クライアント」「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が入っていない場合は、以下の手順で各コンポーネントを追加してください。すでに「Microsoftネットワーク用クライアント」「Microsoft用ファイルとプリンタ共有」「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が入っている場合は、6.に進んでください。



4. 「インストール」ボタンをクリックすると「ネットワークコンポーネントの種類を選択」ウィンドウが開きます。「プロトコル」をクリックして「追加」ボタンをクリックしてください。



5. 「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウが開きます。「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「インターネットプロトコル(TCP/IP)」をクリックして「OK」ボタンをクリックしてください。



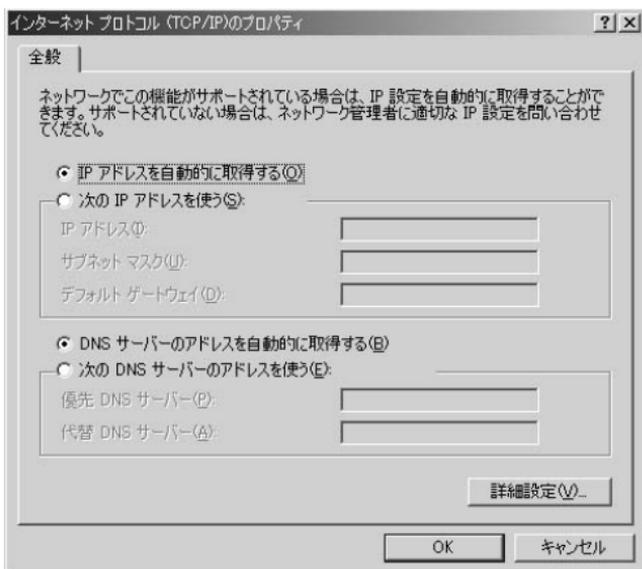
ローカルエリア接続のプロパティに「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が追加されます。

「Microsoftネットワーク用クライアント」「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。インストール後、各コンポーネントにチェックマークが入っていることを確認します。

6. TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ(ネットワークアダプタ)ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックしてください。



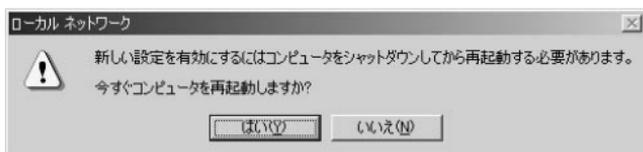
7. 初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「次のIPアドレスを使う」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。



8. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス(Class C)として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.1.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。



9. IPアドレスの設定が終わったら「OK」ボタンをクリックし「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」を閉じてください。「ローカルエリアのプロパティ」で「OK」ボタンをクリックして閉じてください。「ローカルエリア接続状態」を閉じます。再起動を要求される場合がありますので、その場合は再起動してください。



⚠ 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.100.101」だとすると2台目を「192.168.100.102」3台目を「192.168.1.103」4台目を「192.168.1.104」の様に設定してください。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは全て「255.255.255.0」に設定してください。DHCP等を使用してIPアドレスを取得する場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」と「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」にチェックを入れてください。

10. 「コントロールパネル」から「システム」を開きます。「システムのプロパティ」が表示されますので、「ネットワークID」タブをクリックします。



11. 「プロパティ」ボタンをクリックします。識別の変更ウィンドウが開きます。以下の各項目を入力してください。



「コンピュータ名」

使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

「ワークグループ」

使用しているコンピュータが属するネットワークグループ名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属するネットワークグループが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

「ドメイン」

使用しているコンピュータが属するNTドメイン名を入力します。NTドメインへの参加にはドメインの管理者権限が必要になります。ドメインへ参加する場合はネットワーク管理者に相談してください。

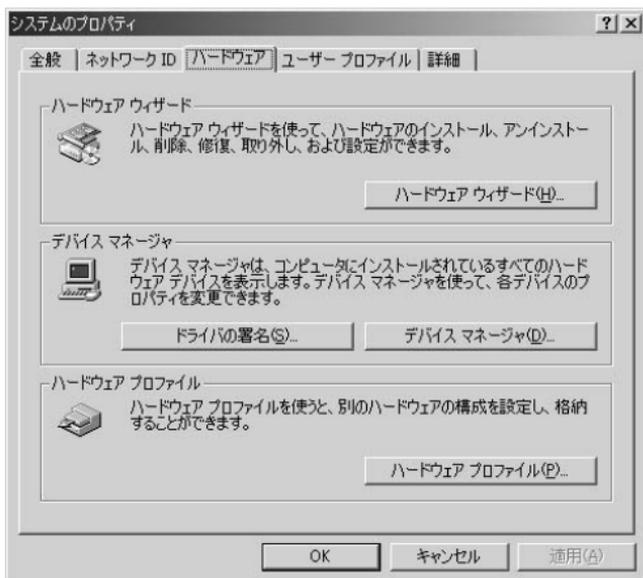
12. 入力が終了したら「OK」ボタンをクリックして下さい。再起動の要求メッセージが出ますので、「はい」ボタンをクリックして、再起動してください。再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータアイコンをダブルクリックするとネットワークが参照できるようになります。



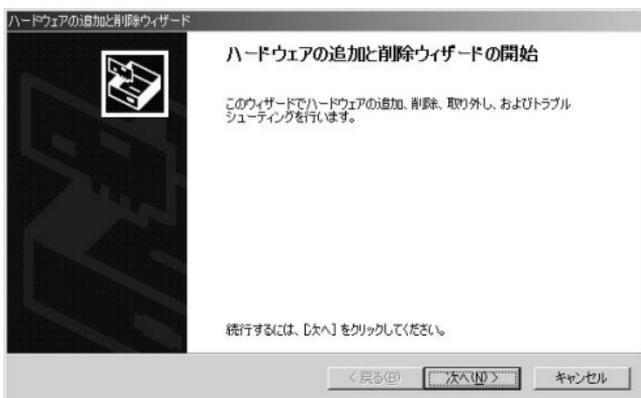
4 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

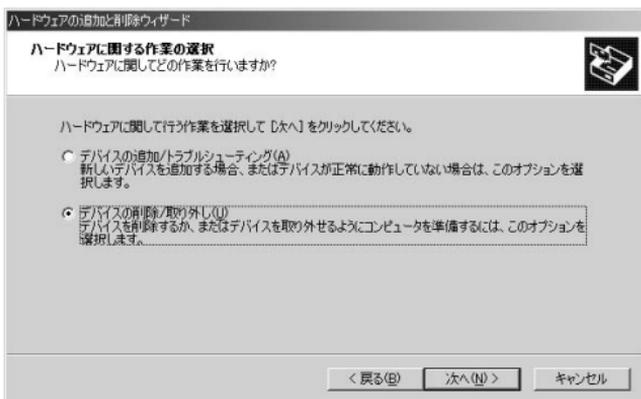
1. 「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックし、そこから「コントロールパネル」をダブルクリックしてください。
2. 「システム」アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、「ハードウェア」タブをクリックしてください。「ハードウェアウィザード」ボタンをクリックして下さい。



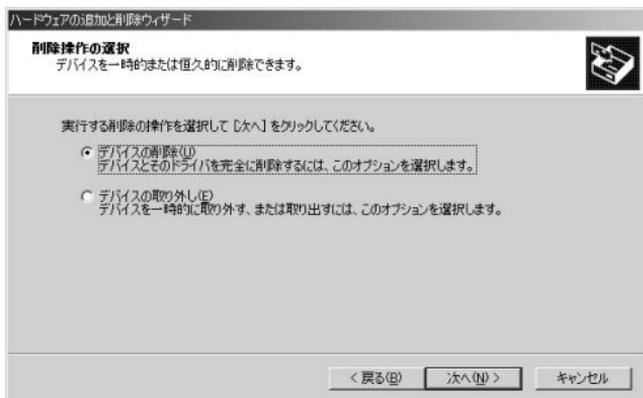
3. 「ハードウェアの追加と削除の開始」ウィンドウが開きますので、「次へ」ボタンをクリックします。



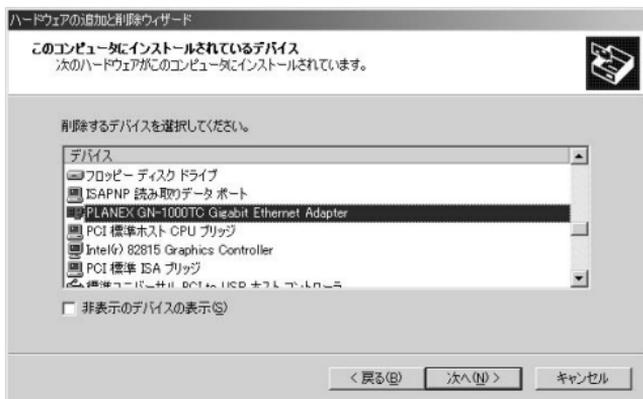
4. 「ハードウェアに関する作業の選択」ウィンドウが開きますので、「デバイスの削除/取り外し」にチェックを入れ「次へ」ボタンをクリックしてください。



5. 「削除作業の選択」ウィンドウが開きますので、「デバイスの削除」にチェックマークを入れ、「次へ」ボタンをクリックして下さい。



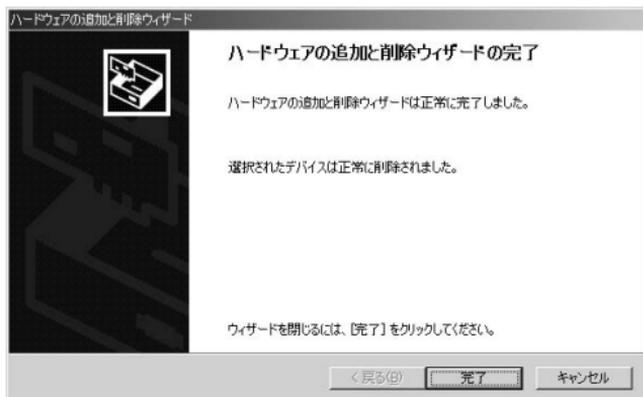
6. 「削除するデバイスを選択してください」と表示されますので、「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Gigabit Ethernet Adapter」を選択して、「次へ」ボタンをクリックして下さい。



7. 「デバイスの削除」ウィンドウが開きますので、「はい、このデバイスを削除します」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックして下さい。



8. 「選択されたデバイスは正常に削除されました」と表示されますので「完了」ボタンをクリックして「ハードウェアの追加と削除ウィザード」を終了します。



9. コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外して下さい。

5 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiationに設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutoNegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

1. 「マイコンピュータ」を開き、そこから「コントロールパネル」を開きます。
2. 「ネットワークとダイヤルアップ接続」を開き、「ローカルエリア接続」を開きます。
3. 「プロパティ」をクリックし、「構成」をクリックします。



4. 「詳細設定」タブを開きます。

5. プロパティから「Media Type」を選択し「値」を設定してください。

- 1) Auto Negotiation 通信速度を自動認識します。
- 2) Auto 1000Mbps 通信速度が1000Mbps 半二重、全二重を自動認識します。
- 3) Auto 100Mbps 通信速度が100Mbps 半二重、全二重を自動認識します。
- 4) Auto 10Mbps 通信速度が10Mbps 半二重、全二重を自動認識します。
- 5) Force 100 Full 通信速度が100Mbps 全二重で固定になります。
- 6) Force 100 Half 通信速度が100Mbps 半二重で固定になります。
- 7) Force 10 Full 通信速度が10Mbps 全二重で固定になります。
- 8) Force 10 Half 通信速度が10Mbps 半二重で固定になります。

 **注意**

現時点では10BATE-Tはサポートしていません。



6. 「OK」ボタンをクリックしてください。

各種設定項目について

1 Autonegotiation機能について

ネットワーク機器の転送速度の自動認識の方法としてはAutonegotiationとAuto-Sensingの2種類があります。これらの方式には以下のような特徴があります。

Autonegotiation(オートネゴシエーション)

IEEEにより規定された規格。Autonegotiation機能に対応した機器同士を接続すると、機器間でネゴシエーション(交渉)を行い、転送速度(10Mbps/100Mbps/1000Mbps)および転送モード(全二重/半二重)を自動的に選択します。

本製品はAutonegotiation機能に対応しています。

本製品にAutonegotiation対応機器を接続した場合は、転送速度(10Mbps/100Mbps/1000Mbps)および転送モード(全二重/半二重)を自動認識します。しかし、まれにAutonegotiation機器同士を接続した場合でも、転送速度(10Mbps/100Mbps/1000Mbps)の認識が正常に行われないう場合があります。この場合は接続する機器のAutonegotiation機能を無効に設定できる場合は無効にし、転送速度と転送モードはそれぞれ合わせて固定してください。

2 ジャンボフレーム(パケットサイズの変更)について

本製品はジャンボフレームに対応するよう設定することができます。最大イーサネットフレームサイズが 1514バイトから9014 バイトにまで増大するため、パケット処理のオーバーヘッドが大幅に減少するほか、バルクデータ送信時のスループットを最大300% にまで向上させることができます。ただしジャンボフレームを使用するためには、通信を行う二台のコンピュータの両者にこの機能に対応したネットワークカードがインストールされてネットワーク内のすべてのスイッチで拡張(extended) フレームサイズを処理できるようになっている必要があります。ジャンボフレームの設定(パケットサイズの変更)は、アダプタのプロパティから設定できます。

7

各種設定項目について



3 VLAN タグについて

本製品でサポートされるVLAN タグ機能と設定手順について説明します。

本製品はIEEE 802.1Q VLAN規格に対応しており、VLAN タグを使用したネットワーク環境下で使用することが出来ます。IEEE 802.1Q VLANでは、パケットにポート番号(VLANタグ)を追加してグループを指定します。これによりネットワーク機器がネットワーク内で別々の物理セグメントに属していても、同じポート番号であれば同一の物理セグメント上にあるかのように互いに通信を行うことが可能です。VLAN機能では物理的にネットワーク機器を移動したり接続先のポートを変更せずに設定のみでVLANグループ間を移動する事が可能なため、より簡単にネットワーク管理が行えるようになります。これによりVLAN機能を使用して各部署ごと(マーケティング部、技術開発部用など)のグループを編成できるほか、Eメールやビデオ会議に参加するメンバー用VLAN、などを用途ごとに柔軟に設定することが可能になります。

7

各種設定項目について

設定手順

1. 「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックしそこから「コントロールパネル」をダブルクリックしてください。
2. 「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。
3. 「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Gigabit Ethernet Adapter」を選択し「プロパティ」ボタンをクリックしてください。
4. 「詳細設定」タブをクリックしてください。
5. プロパティから「VLAN-ID」を選択し「値」を設定してください。

選択できる値は「1～4095」の間です。



6. VLAN-IDを有効にするため、「OK」をクリックし、PCを再起動してください。

本製品でサポートされるIEEE802.1pプライオリティサービス(QoS)機能と設定手順について説明します。

本製品はIEEE 802.1p QoS(Quality of Service)に対応しております。これによりVLAN毎に優先順位をつけることが可能になります。ネットワーク上でQoSを有効にするには、他のネットワーク機器もQoSに対応している必要があります。他のネットワーク機器のマニュアルなどを参照の上、優先度(プライオリティ)タグ付フレームを処理するための設定オプションをそれぞれご確認ください。

注意

QoSはWindows 2000でのみ対応です。

本製品でQoS機能を使用するにはWindows 2000で「QoSパケットスケジューラ」と「QoS 受付制御」がインストールされている必要があります。

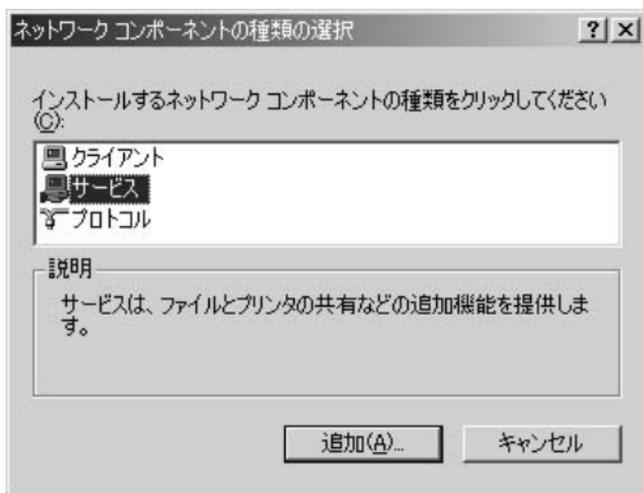
「QoS受付制御」についてはWindows2000の「ヘルプ」をご参照ください。

「QoSパケット スケジューラ」の設定手順

1. 「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックしそこから「コントロールパネル」をダブルクリックしてください。
2. 「ネットワークとダイヤルアップ接続」アイコンをダブルクリックしてください。
3. 「ローカルエリア接続」を開きます。「プロパティ」ボタンをクリックします。



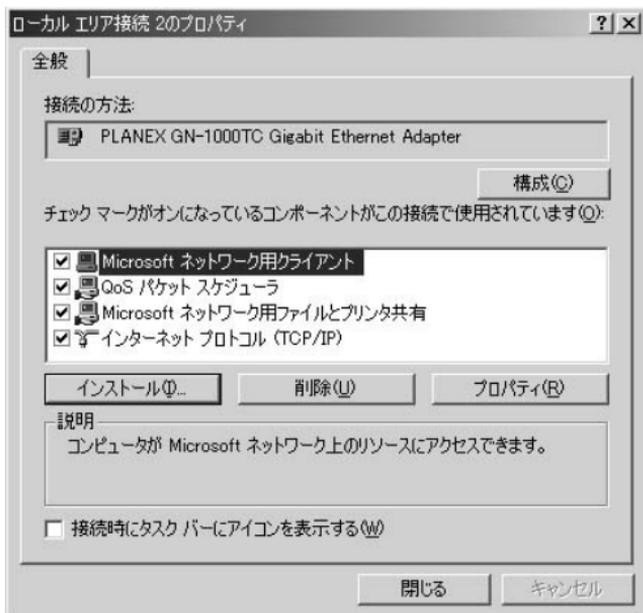
4. 「インストール」ボタンをクリックすると「ネットワークコンポーネントの種類を選択」ウィンドウが開きます。「サービス」をクリックして「追加」ボタンをクリックしてください。



5. 「ネットワーク サービスの選択」ウィンドウが開きます。「ネットワーク サービス」に表示される一覧から「QoSパケット スケジューラ」をクリックして「OK」ボタンをクリックしてください。



6. ローカルエリア接続のプロパティに「QoSパケットスケジューラ」が追加されます。「閉じる」ボタンをクリックしてください。



トラブルシューティング

1ここではアダプタのインストール時に発生する代表的な問題点とその対応方法について説明します。

アダプタを取り付けてコンピュータを立ち上げたが、アダプタが検出されない。

デバイスマネージャの「その他のデバイス」の中に「PCI Ethernet Controller」が入っていないか確認してください。入っている場合は削除してからコンピュータを再起動してください。

Windows 98/Me/2000のデバイスマネージャでアダプタに「！」マークが表示される。

リソースの競合が考えられます。デバイスマネージャで「PLANEX GN-1000TE Gigabit Ethernet Adapter」もしくは「PLANEX GN-1000TC Gigabit Ethernet Adapter」のプロパティを開き、「リソース」タブをクリックしてください。リソースが競合している場合は、競合しているデバイスのリソースを変更してください。

ドライバがのインストールが正常に終了していない可能性があります。

一旦、デバイスを削除してからコンピュータを再起動して、ドライバをインストールしなおしてください。

ドライバが正常にインストールされ、ネットワークケーブルを接続してもLINK LEDが点灯しない。

ネットワークケーブルが接触不良の可能性があります。ネットワークケーブルの両端がそれぞれのポートにしっかり接続されているか確認してください。

ネットワークケーブルの種類を確認してください。1000BASE-Tの通信にはエンハンスカテゴリ5以上のケーブルが必要です。また、コンピュータとハブを接続する場合はストレートケーブルを使用します。コンピュータとコンピュータを直接接続する場合はクロスケーブルを使用します。

ケーブルの結線不良の可能性があります。他のネットワークに正常に接続できている機器とケーブルを交換し、ケーブルの不良でないか確認してください。

通信速度の設定が同じでない可能性があります。アダプタの通信速度の設定と接続機器の通信速度が同じか確認してください。

AutoNegotiationに対応した機器同士の場合は適切な速度でリンクしますが、稀に正常にリンクしない場合があります。その場合は、お互いの通信速度の設定を同じ設定に固定してみてください。

ドライバが正常にインストールされ、LINK/ACT LEDも点灯しているがネットワークコンピュータを開いてもコンピュータの一覧が表示されない。

Windowsの起動時に正常にログインしているか確認してください。ログインするときにユーザー名とパスワードを正確に入力してください。

通信しようとしているコンピュータと同じ通信プロトコルを使用しているか、確認してください。ネットワークのプロパティからインストールされているプロトコルを確認してください。

ネットワークのプロパティを開いて「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」がインストールされていることを確認してください。インストールされていない場合は、インストールしてください。

ドライバが正常にインストールされ、LINK/ACT LEDも点灯しているがネットワーク経由でインターネットにアクセスできない。

TCP/IPプロトコルがインストールされているか確認してください。インターネットへのアクセスにはTCP/IPプロトコルが必要です。ネットワークのプロパティを開いて、インストールされていない場合はインストールしてください。

IPアドレスが正しく設定されているか確認してください。IPアドレスの設定が間違えていると通信できません。

IPアドレスが自動取得の場合はアドレスが正常に取得できているか、確認してください。スタートメニューからファイル名を指定して実行を選択して、winipcfg と入力して「OK」をクリックしてください。現在のIPが表示されます。ネットワーク管理者に取得しているIPアドレスに問題ないか確認してください。

DNS(ドメイン・ネーム・サーバー)及びデフォルトゲートウェイの設定に問題がないか確認してください。TCP/IPのプロパティを開いて、設定されている値に問題がないかネットワーク管理者に問い合わせてください。

アダプターをインストールするとWindowsの起動が遅くなる。

IPアドレスを自動取得する設定になっており、ネットワーク上にDHCPサーバが存在しない場合に発生する事があります。TCP/IPプロトコルでネットワークを構成されていない環境でしたら、ネットワークのプロパティからTCP/IPを削除していただくか、もしくは適当なIPアドレスを設定してください。

アダプターのインストール後、Windowsの起動時に文字化けのようなメッセージが表示されたり、「ファイルが読み込めない」というエラーメッセージが表示される。

ネットワークコンポーネントが正常にインストールされていない可能性があります。ネットワークのプロパティから「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」を一旦削除してから、再度インストールしてください。

仕様

< 準拠する規格 >

IEEE802.3u 100BASE-TX
IEEE802.3ab 1000BASE-T
IEEE802.3x 全二重時フローコントロール
IEEE802.1Q VLAN
IEEE802.1p QoS
PCI Bus Ver2.2
ACPI V1.0

< バスタイプ >

GN-1000TE : 64/32bit 66/33MHz PCI(バスマスタ)
GN-1000TC : 32bit 33MHz PCI(バスマスタ)

< 伝送速度 >

100/200Mbps(半二重/全二重)
1000/2000Mbps(半二重/全二重)

< ケーブルタイプ >

エンハンスドカテゴリ5 UTPケーブル
カテゴリ6 UTPケーブル

< LEDインディケータ >

LINK ACT 100 1000

< 消費電力 >

GN-1000TE : 最大10W
GN-1000TC : 最大8.7W

< 動作温度 >

0 ~ 55

< 動作湿度 >

10 ~ 90% (結露しないこと)

< 外形寸法 (奥行×幅) >

165 × 80 mm

< 重量 >

96g

< EMI >

VCCIクラスB、FCCクラスB、CE マーク

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ユーザー登録を行って戴いたお客様の中から毎月抽選でプレゼントを差し上げております。

<http://www.planex.co.jp/user/user.htm>

質問表

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当行

FAX : 03-5614-1018

送信日 : _____

会社名			
部署名			
名前			
電話		FAX	
E-MAIL			

製品名 Product name.	PCIバス ギガビットLANアダプタ
型番 Product No.	GN-1000TE/GN-1000TC
製造番号 Serial No.	

ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

ソフトウェア

ネットワークOS	バージョン
OS	バージョン

保証規定

ブラネックスコミュニケーションズ(株)は、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。

本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。

ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

1. 本保証書がない場合。
2. 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改ざんされている場合。
3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。
4. ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷。
6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷。

初期不良交換

保証期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。

お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。

ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買い上げ商品の全ての付属品が揃っていることが条件になります。

◎初期不良・修理の手順（センドバック方式）

弊社は、センドバック方式による初期不良・修理対応を行っております。

1. 本製品に故障・不具合が発生した場合、下記サポートセンターまでご連絡ください。受付番号を発行いたします。
ブラネックスコミュニケーションズ(株)
サポートセンター フリーダイヤル0120-415977
2. 受付番号を明記の上、本製品及び保証書を弊社リペアセンターまでお送りください。
(誠に勝手ながら、修理品発送の際の送料はお客様のご負担にてお願いいたします。)
3. 当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品をお送りいたします。

免責事項

- ・お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断及び事業利益の損失、記憶装置の内容の変化、消失等)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証致しません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

保証書

● 弊社の保証規定を必ずご覧ください。 ●

保証期間 Warranty	西暦 年 月 日より 1年間
製品名 Product name	PCI バス ギガビット LANアダプタ
型番 Product No.	GN-1000TE/GN-1000TC
製造番号 Serial No.	

フリガナ	
会社名	
部署名	
フリガナ	
お名前	
フリガナ	
ご住所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 都府 道県
TEL	— — 内線
FAX	— —
メールアドレス	

ご購入代理店名 所在地	
----------------	--

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

技術的なご質問、バージョンアップ等のお問い合わせは
お気軽に下記へご連絡ください。
なお弊社ホームページにてユーザー登録を行って
いただいていない場合には、
一切のサポートは受けられませんのでご注意ください。

フリーダイヤル：0120-415977

受付時間：月曜日～金曜日（祭日は除く）

10:00～12:00・13:00～17:00

FAX：03-5614-1018

ユーザー登録：<http://www.planex.co.jp/user/user.htm>

ご質問の受付やドライバのアップデートを
下記Webサイトで行っておりますのでご利用ください。

<http://www.planex.co.jp/>

E-MAIL:info-planex@planex.co.jp

プラネックスコミュニケーションズ株式会社